

令和2年7月豪雨により堆積した土砂の撤去を行いました。 -上高地（梓川）-

北陸地方整備局  
松本砂防事務所

令和2年7月豪雨では梓川が増水し、明神地区と徳沢地区をつなぐ左岸歩道の一部が浸水しました。支川からの土砂流下と本川河床上昇が原因のひとつと考えられます。今年の出水期に向けて上高地開山祭前の4月26日まで、上高地の徳沢地区で堆積した河道内の土砂の掘削と搬出を行いました。

これからも景観や環境に配慮しながら上高地の安全・安心のために取り組んで参りますので、引き続きご理解とご協力を宜しくお願いいたします。



(松本市山岳観光課提供)

浸水した左岸歩道(登山道) (撮影:R2年7月13日)



梓川本川の水が左岸側へ流入  
⇒ 左岸歩道(登山道)が浸水

梓川本川の水が流入 (撮影:R2年7月17日)



堆積土砂撤去前の状況



堆積土砂の掘削・積込みの状況  
(撮影:R3年4月2日)



堆積土砂の掘削・撤去完了の状況  
(撮影:R3年4月26日)



堆積土砂の掘削・撤去完了の状況  
(撮影:R3年4月26日)